

## 南砺市土地改良区 合併予備契約調印式

(福野町土地改良区、城端土地改良区、井口村土地改良区  
井波町土地改良区、福光町土地改良区の5土地改良区が1つに)

南砺市の5つの面土地改良区は、ほ場整備事業などを実施するため設立され、事業完了後も農道の舗装や支線的な用排水路の改修の計画策定や事務手続きのため専門的な業務を行う組織として、南砺市以前の旧町村単位で合併統合するなど事務の効率化や改善を図りつつ継続してきましたが、現在、農家の高齢化や土地持ち非農家の増加等により、地域の営農形態が多様化し、土地改良区の果たすべき役割が増大しています。

近年の土地改良区に対する環境の変化に対応し、土地改良区の運営基盤の強化を図り土地改良事業を適正かつ円滑に行うため、土地改良区の統合を期して、令和2年3月に、富山県、南砺市、富山県土地改良事業団体連合会との連携のもと、5土地改良区により「南砺市土地改良区統合整備推進協議会」を設立し、合併協議を重ねてきました。

この度合意がなされ、令和3年3月26日に南砺市役所別館3階大ホールにおいて、関係5土地改良区、南砺市、富山県砺波農林振興センター等の関係者約40名が出席して南砺市土地改良区合併予備契約調印式が行われました。

調印式は、岩田忠正南砺市土地改良区統合整備推進協議会会長の開催挨拶、経過報告、合併予備契約書の確認の後、5土地改良区理事長（定司俊憲福野町土地改良区理事長、岩田忠正城端土地改良区理事長、林 則雄井口村土地改良区理事長、清都邦夫井波町土地改良区理事長、渡辺 樹福光町土地改良区理事長）並びに立会人の田中幹夫南砺市長、水谷英二富山県砺波農林振興センター所長が合併予備契約書に署名捺印されました。

続いて、田中南砺市長、水谷富山県砺波農林振興センター所長、榊 祐人南砺市議会議員、安達孝彦富山県議会議員の来賓祝辞があり、閉式となりました。

今後は、令和4年2月の合併認可を目標に、新しい「南砺市土地改良区」として、受益面積7,294.3ha、組合員数6,720名となる予定です。

土地改良区名（合併前）	受益面積(ha)	組合員数(名)
福野町土地改良区	1,691.4	1,628
城 端土地改良区	1,327.0	1,203
井口村土地改良区	289.9	292
井波町土地改良区	991.9	926
福光町土地改良区	2,994.1	2,671

